



全体主義と民主主義 クロード・ルフォール

『民主主義の発明 全体主義の限界』 邦訳出版記念シンポジウム

フランスにおける「政治哲学の復興」の立役者クロード・ルフォールの
主著『民主主義の発明：全体主義の限界』のはじめての訳書公刊を記念
し、その現代的意義を「全体主義」と「民主主義」というルフォールの
二つの鍵語とともに考える。

日時：2017年7月8日（土） 15時00分～18時00分

場所：慶應義塾大学日吉キャンパス 第4校舎2階D204教室

第1部 訳者による著作紹介（15:00-15:55）

渡名喜庸哲（慶應義塾大学）

太田悠介（一橋大学）

平田周（南山大学）

赤羽悠（東京大学）

第2部 特定コメント（16:00-17:00）

山本圭（立命館大学）

宇城輝人（関西大学）

佐藤嘉幸（筑波大学）

第3部 全体討議（17:00-18:00）

入場無料・予約不要

主催：慶應義塾大学現代フランス思想研究会

後援：慶應義塾大学教養研究センター

お問い合わせ：渡名喜庸哲（慶應義塾大学：tonaki[at]keio.jp）